

単元指導計画表と指導案を作成する上での考え方

1 単元指導計画表について

各単元の最初の3時間で小学校英語活動の言語材料と手だてを生かした指導を工夫した。なぜならば、中学校1年次の言語材料は小学校英語活動で扱っているものが多く、また、生徒の意欲を引き出す上でも小学校英語活動の手だてが効果的であると考えからである。

2 指導案作成について

授業の導入時に、新出言語材料の理解や本文の話題に関心をもたせるために、小学校英語活動の手だてとしての歌やゲーム的活動を取り入れた。そして、教科書本文の内容理解を図るために、音声理解から文字理解へと無理なくつながるフォニックス指導を取り入れた。まとめでは、新出言語材料の定着を図るために、小学校英語活動で扱った言語材料を含んだコミュニケーション活動を学習の連続を意識して行うようにした。

(1) 指導上の留意点

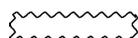
・ 歌の導入

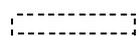
小学校英語活動においては、楽しく活動的な雰囲気作りをするために、導入段階で歌を活用している。歌は、英語の音やリズム、表現や語句の習得にも有効である。そこで、中学校の英語科指導においても、新出言語材料にかかわる歌を取り入れるようにした。

・ フォニックス指導

中学校においては、書くことに抵抗を感じたり、読むことを苦手とする生徒がいる。そこで、小学校英語活動で音声中心の活動に慣れてきた生徒に、音と文字をつなぐ指導を行うことで、音声理解から文字理解へとつながるものとする。したがって、単語を扱う際にフォニックス指導を取り入れるようにした。

(2) 指導案の記号

 : 小学校英語活動で学習した言語材料

 : ゲームを行う時の対話文やコミュニケーション活動の表現例

* 単元指導計画表と指導案は、東京書籍 NEW HORIZON English Course 1 を使用して作成した。